



令和6年1月号



西都銀上学園だより

西都銀上学園 学校だより 文責 校長 青山勇一



2024年 よろしくお願ひ致します。

2024年が始まりました。新年早々、災害や事故・紛争など、日本や世界各地で暗いニュースが流れていますが、せめて学校からは、明るいニュースを保護者の皆様や地域の皆様にお届けできるよう頑張っていきたいと思っています。

この3学期で西都銀上学園を卒業する子どもたち、山村留学を終了して地元へ帰る子どもたちがいます。次のステップへの大切な準備期間です。子どもたちが一日一日を大切に過ごせるよう支援していきます。今年も西都銀上学園をどうぞよろしくお願いいたします。

大谷翔平選手からのプレゼントが届きました！

メジャーリーガーの大谷翔平選手からグローブのプレゼントが銀上学園にも届きました。グローブと一緒に届いた手紙にはこう書かれていました。

「この3つのグローブは学校への寄付となります。それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

～中略～ **野球しようぜ！**」

すてきなプレゼントに、日本中の小学生が喜んだことでしょう。このグローブで銀上学園の子どもたちも野球を楽しんでほしいです。



なろか餅づくり・もぐら打ちがありました

1月8日（月）になろか餅づくりともぐら打ち棒づくり、1月14日（日）にもぐら打ちがありました。PTAの方々、地域の方々のご協力で楽しい伝統行事に参加することができました。昔から引き継がれている伝統行事を体験する機会は、どの地域でもおそらく年々減ってきているのではないのでしょうか。そういう意味でも貴重な体験ができたなあと思います。久しぶりに餅つきをして、腕が筋肉痛になりました。つきたてのお餅は最高においしかったです。

14日（日）の夜は、バーンというもぐら打ちの音と「14日のもぐら打ち！茶園畑のもぐら打ち！紙を一束打ち出せ！」という子どもたちの大きな声が銀鏡のきれいな星空に響き渡っていました。